Panasonic®

取扱説明書 工事説明付き

増設モニター

品番 VL-V630K（ブイエルブイ ケイ）
（電源コードᴱ式）

■増設可能な機種（☞2ページ）
■お使いいただくには、
モニター親機・玄関子機との間に配線工事が必要です。
（☞17 ～ 31ページ）

必ずお読みください

使　う

その他（必要なとき）

工事説明

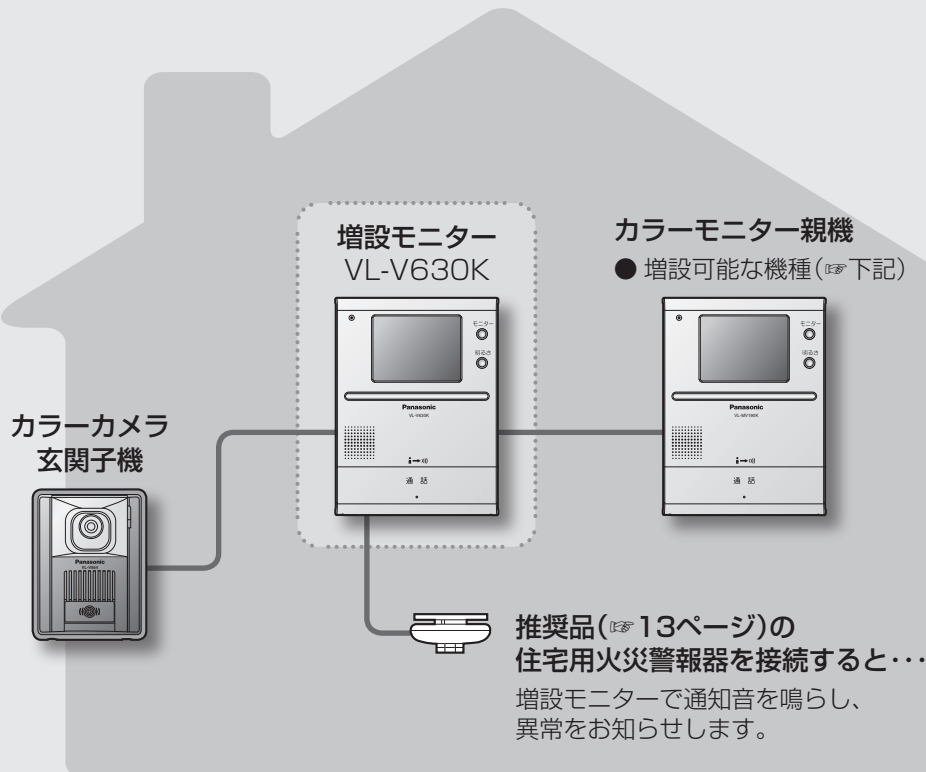
このたびは、増設モニターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」（4 ～ 6、19、20ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

はじめに

本機は、「カラーモニター親機」と「カラーカメラ玄関子機」の間に接続して、お使いいただく増設モニターです。

＜イメージ図＞　下図は、VL-SV190KPへの増設例です。

■ **増設可能な機種（2006年12月現在）**

増設できる機種は追加になることがあります。

品番：VL-SV190KP　（カラーモニター親機　VL-MV190K）
　　　VL-SV190UX　（カラーモニター親機　VL-MV190UX）
　　　VL-SV188KP　（カラーモニター親機　VL-MV188K）
　　　VL-SV188X　　（カラーモニター親機　VL-MV188X）
　　　VL-SV187HC　（カラーモニター親機　VL-MV187HC）

もくじ

■ 本書の表記について

本書では増設モニターを「本機」、カラーモニター親機を「モニター親機」、カラーカメラ玄関子機を「玄関子機」と表記している場合があります。

パソコンを使って、パナソニックのテレビドアホンの製品情報をインターネットのホームページで見ることができます。

パナソニック
テレビドアホンホームページ
http://panasonic.jp/door/

必ずお読みください

使　う

その他（必要なとき）

工事説明

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

■分解・修理・改造しない

分解禁止

火災・感電の原因になります。

●修理は販売店へご相談ください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

●使用を中止し、販売店へご相談ください。

つづく

⚠ 警告

■ 増設モニター内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない

禁止

火災・感電の原因になります。

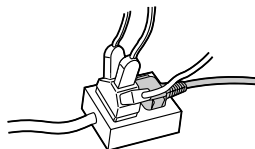
● ぬらした場合は電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■ 指定以外の機器は接続しない

禁止

火災・感電の原因になります。

■ コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V以外での使用はしない

禁止

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■ 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

禁止

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

● コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

■ ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

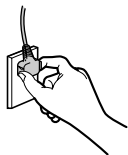
■ 雷が鳴ったら増設モニター・電源コード・電源プラグに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください

警告

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。

● 傷んだプラグ･ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

● 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

注意

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

■スピーカーに耳を近づけて使用しない

禁止

急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こす原因になることがあります。

正しくお使いいただくためのお願い

- 本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
- 停電すると、本機は使えません。
- 本機から20 cm以内に、物を置かないでください。
  - ➡ 通話が途切れたり、誤動作の原因になります。

各部のなまえとはたらき

モニター画面

マイク

送話ランプ
送話中に点灯します。

スピーカー

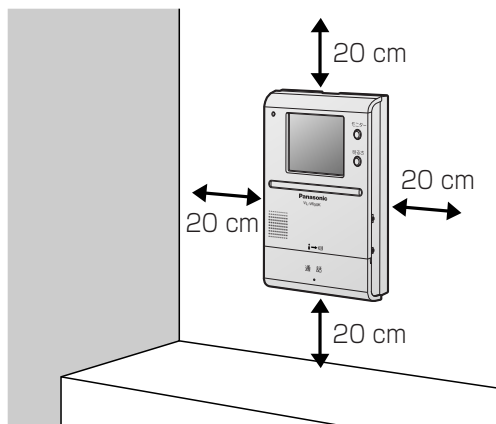
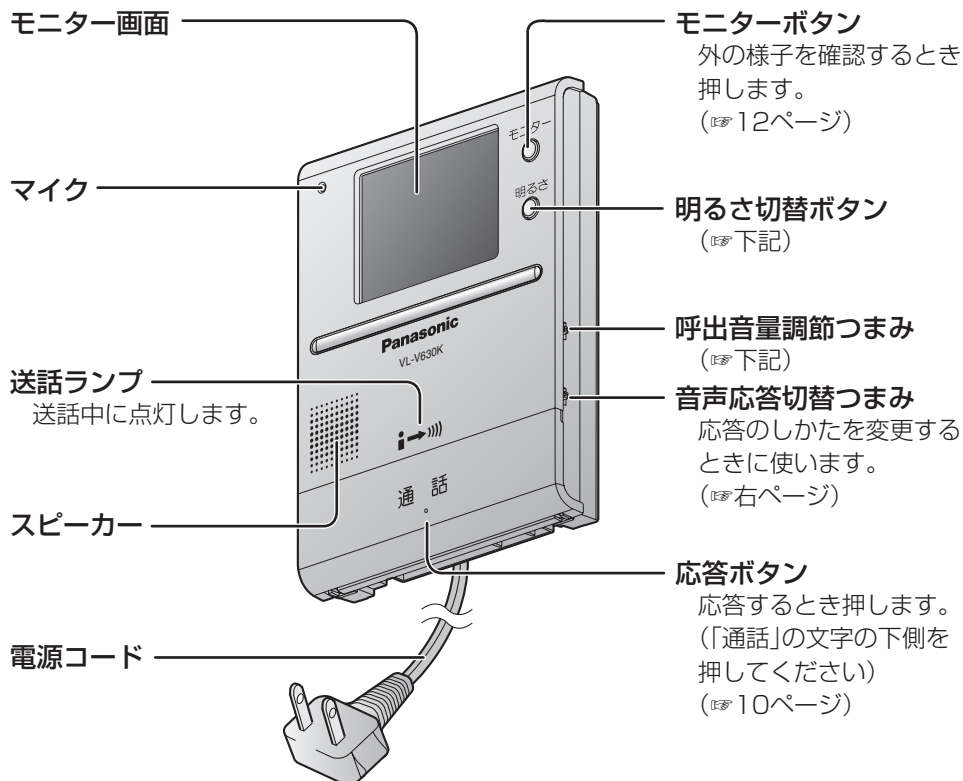
電源コード

モニターボタン
外の様子を確認するとき押します。
（☞12ページ）

明るさ切替ボタン
（☞下記）

呼出音量調節つまみ
（☞下記）

音声応答切替つまみ
応答のしかたを変更するときに使います。
（☞右ページ）

応答ボタン
応答するとき押します。
（「通話」の文字の下側を押してください）
（☞10ページ）

呼出音量調節つまみ

呼出音の音量を3段階で調節できます。
- **通話中の音量は変えられません。**

右側面

明るさ切替ボタン

画面の明るさを5段階で調節できます。
- **調節するには**

➡ 画面に映像が映っているときに
明るさ を押す（押すごとに切り替わる）

応答方法には以下の 3 つがあり、使いかたに合わせて切り替えることができます。

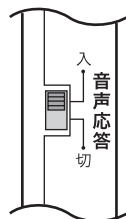
■ **タッチ応答**（☞10ページ）

最初に一度だけ 通話 を押して、応答します。

■ **音声応答**（☞11ページ）

➡ 音声応答切替つまみを｢入｣にする

通話 を押さずに、声で応答します。

右側面

■ **プレストーク応答**（☞11ページ）

通話 を押しながら応答します。

● 玄関子機が幹線道路沿いなどの騒がしい場所にあり、タッチ応答や音声応答でスムーズに通話できないときに利用します。

呼び出しに応答する

タッチ応答

お知らせ

- **呼出音が鳴ってから約30秒以内に応答しないと、映像が消えます。**
  ➡ 通話 を押すと、再び映像が映り、通話できます。
- **通話は約1分30秒で、自動的に切れます。**
  ➡ 通話 を押すと、再び通話できます。
- **プレストーク応答は約3分間、通話可能です。**
  (送話または受話どちらかの状態が続くと、約1分30秒で通話が終了します)
  ➡ 通話 を押すと、再び通話できます。
- 増設モニター(またはモニター親機)が応答しても、モニター親機(または増設モニター)は呼び出しから約30秒間映像が映っています。
- **増設モニター(またはモニター親機)が玄関子機と通話中に…**
  ➡ モニター親機(または増設モニター)で 通話 を押すと、3者通話になります。
- **増設モニターとモニター親機間の呼び出しや通話はできません。**
- 通話中の音量は変えられません。
- 夜間など暗闇の映像は白黒になります。
- 玄関子機から「ただいまコール」をすると、本機およびモニター親機に玄関子機からの声が聞こえます。(映像も映ります。)
  (「ただいまコール」☞モニター親機に付属の取扱説明書)

つづく

音声応答

1 呼出音が鳴り終わってから、約30秒以内に「はーい」(約0.5秒)と応答する

➡「ピッ」と鳴ったら、相手と話ができる

- 通話 を押して応答することもできます。
- 応答時の「はーい」は相手には聞こえません。
- 「はーい」を伸ばしすぎる(約1秒以上)と、応答できません。
- 周囲の音(ペットの鳴き声やテレビなど)が大きいと、呼び出し時に応答してしまう場合があります。

2 相手と話す

3 終わったら、通話 を押す

プレストーク応答

1 呼出音が鳴ったら 通話 を押す

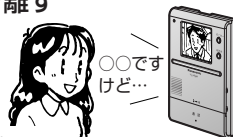
➡「ピッ」と鳴る

2 通話中に 通話 を約2秒間押す

➡「ピッ」と鳴り、送話ランプ点灯

3 こちらから話すとき(送話)は、通話 を押しながら話す

➡ 送話ランプ点灯

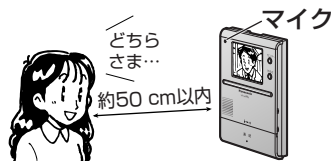
4 相手の話を聞くとき(受話)は、通話 から指を離す

➡ 送話ランプ消灯

5 終わったら 通話 をポンと(約0.8秒以内)押す

- 通話終了後、プレストーク応答は解除されます。

相手と話すとき

タッチ応答や音声応答では、マイクに向かって右記のように話します。(ハンズフリー通話)

- 相手が話し終わってから、お話しください。
  ➡ 同時に話すと、声が途切れます。

モニター親機※にインターホンや電話機/ファクスを増設したとき

- 左ページの3者通話中に、インターホンや電話機/ファクスの受話器を取ると、4者通話になります。
- 先に、インターホンや電話機/ファクス側で応答すると、モニター親機では応答できません。

※ VL-SV190KP/UX、VL-SV188KP/X
(VL-SV187HCは、インターホンや電話機/ファクスを接続できません。)

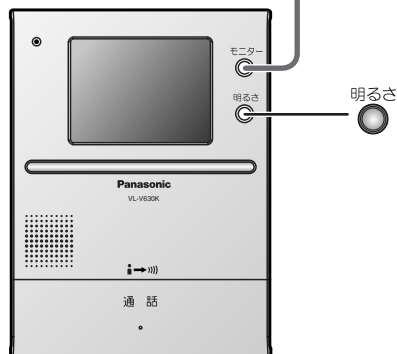
外の様子を確認する（モニター）

玄関先の様子を約1分30秒間、映像と音で確認できます。

1 モニター ◯ **を押す**

➡ 玄関先の様子が映り、周囲の音が聞こえる（室内の音は外に聞こえません）

■ **画面の明るさを変えるには**

➡ 明るさ ◯ を押す

2 **終わったら、** モニター ◯ **を押す**

● モニター ◯ を押さなくても、約1分30秒後に自動的に終了します

お知らせ

● 夜間など暗闇の映像は白黒になります。

● モニター中に玄関子機の ((◎)) が押されても、呼出音は鳴りません。

● **モニター中、外の相手に呼びかけるには**

➡ 通 話 を押し、話す

お手入れ

柔らかい布でからぶきする

● 汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、固くしぼってふいてください。

お願い

● アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります）

火災警報器を接続して使う

接続した火災警報器が火災を感知すると、増設モニターで通知音を鳴らして異常をお知らせします。

- 火災警報器のご注文は販売店にお申し付けください。
- 設置や使いかたについて詳しくは、機器に付属の説明書をご覧ください。
- 配線について詳しくは(☞24 ～ 25ページ)

<下図は、VL-SV190KPへの増設例です>

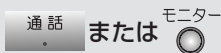
※VL-SV190KP/UXをご使用の場合、モニター親機側でも通知音を鳴らすには、増設モニターとモニター親機の配線が必要です。(☞24 ～ 25ページ)

お知らせ

- VL-SV188KP/X、VL-SV187HCをご使用の場合でも、増設モニターへの接続で、増設モニターのみ通知音を鳴らすことができます。(モニター親機は鳴りません)
- **移報接点アダプタ**の接続もできます。(1台のみ)
  [推奨品]　松下電工(株)製　品番：SH8890
  このアダプタで連動型の火災警報器を接続できます。
  接続できる火災警報器については、アダプタの説明書をご覧ください。

火災警報器が反応したとき

- 火災警報器が火災を感知すると、増設モニターから通知音(設定している呼出音量にかかわらず最大音量で「ピロピロピロピロン」音)が約3分間鳴ります。
  - ➡ 通知音は、約3分たつと自動的に切れます。
  - ➡ 通知音を止める場合は、通話を(上図※の配線時は、モニター親機側も)押してください。
    ただし、通知音が鳴り始めてから約5秒間は止めることができません。
  - ➡ 増設モニターの通知音が終了したあとも火災警報器が感知しているときは、通話終了またはモニター終了時に送話ランプが約3秒間点滅します。

故障かなと思ったとき

症　状	確認していただきたいこと	参照ページ
玄関子機からの映像が白黒になる	● 夜間など、玄関子機の周辺が暗くないですか？ ➡ 玄関子機の周辺が暗い場合、白黒映像になりますが、故障ではありません。	—
画面の映りが悪い、または映像がはっきりしない（映像が白黒になったり、画面に白っぽい縦線が入ることがある）	● 玄関子機のパネルが汚れていませんか？ ➡ 柔らかい布でからぶきしてください。	—
	● 玄関子機のパネルが結露していませんか？ ➡ 周囲の温度が常温に戻れば回復します。	—
	● 画面の明るさは適切ですか？ ➡ 明るさ を押して調節してください。	8
	● 正しく配線されていなかったり、配線の総延長距離が100 m以上になっていませんか？ ➡ お買い上げの販売店にご相談ください。	24、25
画面が白っぽい、または縦線が入る	● 玄関子機のカメラレンズに太陽光などの強い光が当たっていませんか？ ➡ 見えにくくなる場合がありますが、故障ではありません。	—
映像の色合いが実際と異なる	● 夕焼けや白熱灯などの光が、玄関子機のカメラレンズに当たっていませんか？ ➡ 光源の種類によって映像の色合いが実際と異なる場合があります。玄関照明には白色蛍光灯（パルック：ナチュラル色、クール色）をお勧めします。	—
画面が映らない 呼出音が鳴らない 音声が出ない	● 電源プラグがコンセントから外れていませんか？ ➡ 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。それでも直らないときは、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口（☞33、34ページ）にご連絡ください。 （誤配線や配線の外れ、配線の総延長距離が100 m以上になっている可能性があります）	— 24、25

つづく

症　状	確認していただきたいこと	参照ページ
モニター親機しか呼び出されない（本機が呼び出されない）	● 本機で通話終了後、すぐに再度呼び出されていませんか？ ➡ 本機で通話を終了しても、呼び出しから約30秒間はモニター親機に映像が映っています。その間に再度呼び出されても、本機は反応しません。故障ではありません。	―
送話ランプが約3秒間点滅する（通話やモニター終了時）	● 火災警報器が火災を感知していませんか？ ➡ 火災警報器を確認してください。 火災警報器が感知していない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 （配線に異常がある可能性があります）	13
通話ができない 呼出音が定期的に鳴る	➡ 明るさ を約10秒間（「ピー」と鳴るまで）押し、さらに約10秒以上たってから使ってみてください。 それでも直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	―
音声が途切れる	● 増設モニターや玄関子機の周りの音が騒がしくありませんか？ ➡ タッチ応答や音声応答の場合、周りの音が大きいと、通話が途切れることがあります。 スムーズに通話できないときはプレストーク応答に切り替えてご使用ください。	11
音声応答がうまくいかない	● 応答の声が小さかったり、「はーい」を長く（約1秒以上）伸ばしすぎると、うまく応答できません。 ➡ 増設モニターが「ピッ」と鳴るまで、声の大きさや長さを変えて応答してみてください。	11
外の相手に室内の声が聞こえない（玄関子機に音声が送られていない）	● プレストーク応答になっていませんか？ ➡ プレストーク応答では、通話 を押している間だけ、外の相手に声が聞こえます。 通話 を押さずに話したいときは、応答方法を切り替えてください。	11 9

故障かなと思ったとき

症　状	確認していただきたいこと	参照ページ
（VL-SV190KP/UXの場合）モニター親機の 通話 または モニター を押すと、「ピッピッピッ」と鳴る	● 増設モニターとモニター親機が正しく接続されていますか？ ➡ 配線材で増設モニターとモニター親機を正しくつないで使用してください。	24 28
（VL-SV190KP/UXの場合）火災警報器が反応しているのに、モニター親機に通知されない	● 正しく配線されていない可能性があります。 ➡ お買い上げの販売店にご相談ください。	24

仕様

電源	AC100 V (50 Hz/60 Hz)
消費電力	待ち受け時　約0.5 W 動作時　約 9 W
外形寸法（高さ×幅×奥行）	180×135×30.5 mm （突起部除く）
質量	約480 g
使用環境条件	周囲温度　0 ℃ ～ +40 ℃ 湿度　90 %以下
画面表示	3.5型TFTカラー液晶ディスプレイ
通話方式	ハンズフリー方式
取り付け方法	露出壁掛け（壁掛け金具付属）
外観材質	難燃ABS樹脂
警報連動接点出力	VL-SV190KP/UX専用出力

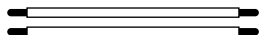
工事説明

工事される方へ

■正しく、安全にご使用いただくための工事・設置方法について記載しています。
よくお読みいただき、指示された工事を行ってください。
●電源配線工事には、電気工事士の資格が必要です。
●工事終了後は、必ず本書をお客様にお渡しください。

■**本機は、「カラーモニター親機」と「カラーカメラ玄関子機」の間に設置、配線してください。**

本体と付属品・添付品

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

工事の手順

増設モニターとカラーテレビドアホン※を同時購入して新設する場合

1. **安全上のご注意、設置上のお願いをよく読む**（☞19 ～ 23ページ）
   - 既設の配線を使用するときは､設置の前に必ず22～23ページをお読みください。
2. **玄関子機を取り付ける**（☞モニター親機に付属の取扱説明書）
3. **配線系統図を確認する**（☞24、25ページ）
4. **増設モニターを取り付ける**（☞26 ～ 31ページ）
   - 玄関子機からの配線材を接続する（☞28ページ）
5. **モニター親機を取り付ける**（☞モニター親機に付属の取扱説明書）
   - 増設モニターからの配線材を接続する（☞30ページ）
6. **モニター親機、増設モニターの電源を入れる**
7. **正しく動作するか確認する**（☞31ページ）

カラーテレビドアホン※が既設の場合

1. **安全上のご注意、設置上のお願いをよく読む**（☞19 ～ 21ページ）
2. **配線系統図を確認する**（☞24、25ページ）
3. **既設のモニター親機の電源を切り、モニター親機を取り外す**
4. **モニター親機から玄関子機の配線材を外す**
   （☞モニター親機に付属の取扱説明書）
   - 増設機器が接続されている場合は、機器の配線材も外す
5. **モニター親機の壁掛け金具を外す**
6. **モニター親機が設置されていた場所に増設モニターを設置する**
   （☞26 ～ 31ページ）
   - 玄関子機からの配線材を増設モニターに接続する（☞28ページ）
   - 住宅用火災警報器をご使用の場合、増設モニターに接続する（☞13ページ）
7. **モニター親機を新しい設置場所に取り付ける**
   （☞モニター親機に付属の取扱説明書）
   - モニター親機の壁掛け金具を使用する
   - 増設モニターからの配線材を接続する（☞30ページ）
   - 接続機器が接続されていた場合は、機器の配線材を接続する
     （住宅用火災警報器は除く）
8. **モニター親機、増設モニターの電源を入れる**
9. **正しく動作するか確認する**（☞31ページ）

※VL-SV190KP/UX、VL-SV188KP/X、VL-SV187HC

安全上のご注意 必ずお守りください つづく

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、
必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

■AC100 Vの電源直結工事は資格を持つ者が行う

感電の原因になります。

- 電源配線工事には電気工事士の資格が必要です。
  販売店へご相談ください。

■電源(AC100 V)を入れたまま配線工事をしない

禁止

感電の原因になります。

■電源電圧(AC100 V)直結端子のところに指定以外の電圧(例：AC200 V)を接続しない

禁止

火災・感電の原因になります。

■雷のときは配線工事をしない

禁止

火災・感電の原因になります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

警告

■指定以外の端子に電源（AC100 V）を接続しない

禁止

ショートして火災・感電の原因になります。

■質量に耐える指定の方法で取り付ける

ゆるみや外れで落下し、事故の原因になります。

■増設モニターは水や薬品のかかる場所、湿気やほこりの多いところに設置しない

禁止

火災・感電の原因になります。

■チャイム線など既設の配線を利用する場合は、AC100 Vが通電されていないことを確認する

そのまま使用すると、感電の原因になります。

●販売店へご相談ください。

■増設モニターの内部には絶対に触れない（高電圧あり）

接触禁止

感電の原因になります。

注意

■屋外配線する場合は、保護管を使用し、埋設配線するか、雷サージ保護の避雷器を使用する

使用しないと、感電の原因になることがあります。

■土中埋設配線する場合は、保護管を使用する

使用しないと、感電の原因になることがあります。

■土中埋設配線する場合は、土中での接続はしない

禁止

絶縁劣化により、感電の原因になることがあります。

設置上のお願い

設置場所について

こんなところには設置しない

故障や通話不良などの原因になります。

- **振動、衝撃のあるところ**
- **反響の多いところ**
- **硫化水素、リン、アンモニア、硫黄、炭素、酸、塵埃、有毒ガスなどの発生するところ**
- **テレビ、電子レンジ、パソコン、エアコンなど、電気製品の近く** ➡ 約2 m以上離す

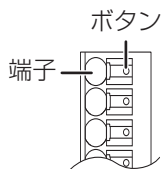
設置について

- **強電界地域では、本機の映像や音声にノイズなどが入ることがあります。**
- **玄関子機、モニター親機それぞれから約5 m以上離して、設置してください。**
- **本体の上下左右に20 cm以上の空間をとってください。**（誤動作や通話の途切れ防止）
- **本体を埋め込まないでください。**

工事について

- 電源について：電源コードは必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続する。
  （1）電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源プラグ）に容易に手が届くこと。
  （2）接点距離が3.0 mm以上有する分電盤のブレーカーに接続する。
  ブレーカーは保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。
- 本製品は電気設備技術基準による施工を行う。
  - 使用する埋込みボックスに、堅牢な隔壁（電源線とその他の信号配線の間）を設ける。
  - 金属ボックスを使用する場合はD種接地を行う。
  - 配線材はAC600 V以上の絶縁電線を使用する。
- ノイズ障害が考えられる場合は、金属配管の中に接続線を通して工事を行う。（金属管は必ず大地アースをすること）
- AC100 V以上の電力線（電灯線）とは1 m以上離して配線工事するか、別々の金属管による配管工事を行う。
- 既存または新設の玄関子機配線などを接続する場合は、接続工事の前に、必ず大地アースと配線との絶縁抵抗、配線2線間の絶縁抵抗、および配線の線路抵抗値（直流ループ抵抗）を測定のうえ、右記の抵抗値と照合し、異常のないことを確認してから接続工事を行う。

絶縁抵抗値	DC500 Vにて1 MΩ以上
線路抵抗値	直流抵抗計にてループ抵抗10 Ω以内（総延長100 m以内で）

- 本体信号線接続端子は、速結端子になっているため下記の結線方法で行う。（接続できる線種などについては ☞24、25ページ）

配線材を挿入する場合

・配線材の被ふくを約8 mmむく。
（被ふくをむくときに、被ふくの下の配線材を傷つけないようにしてください。）
・⊖ドライバーの先などでボタンを押しながら配線材を確実に端子に挿入する。
➡ 挿入後、配線材を引っ張り、確実に挿入されていることを確認してください。

配線材を抜く場合

・⊖ドライバーの先などでボタンを押しながら配線材を引き抜く。

- 誤配線、ショートなどがないことを確認後、増設モニターの電源を入れる。

設置上のお願い

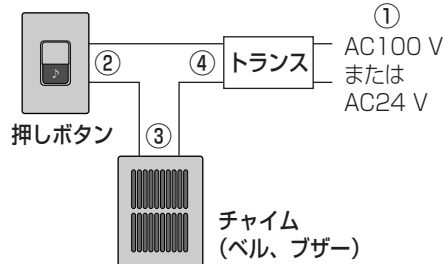
工事について（つづき）

既設の配線を使用するとき

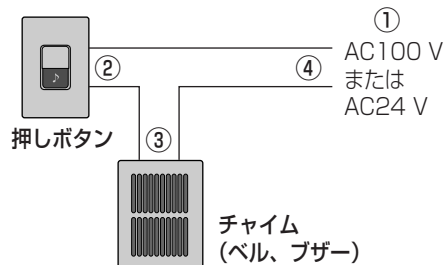
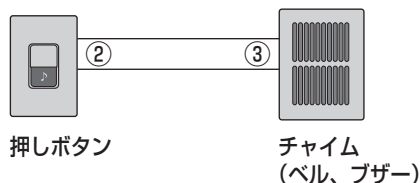
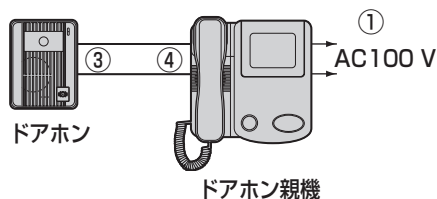
今お使いのチャイム、ベル、ブザー、テレビドアホン、音声ドアホンの配線を使用して、お買い上げの増設モニターとカラーテレビドアホン※1を取り付けるとき

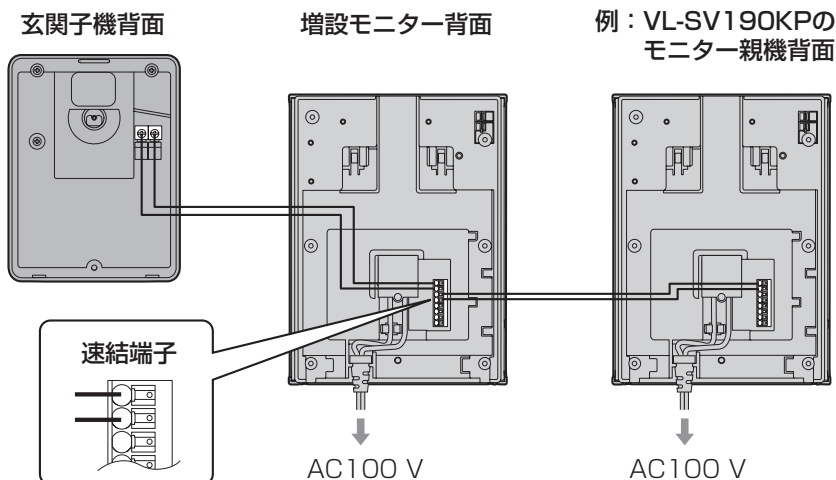
- **既設の配線に電源(AC100 V、24 Vなど)が接続されている可能性があり、接続すると故障の原因になりますので、必ず電気工事士の資格を持つ方が工事を行ってください。**
- **工事の際は、まず既設配線の電源を切り、配線材の線種(φ0.65 mmまたはφ0.8 mm)を確認後、下記の手順で配線してください。**
  - ※ 線種がφ1.6 mmのときは、φ0.65 mmまたはφ0.8 mmの配線材に取り替えてください。
  - ※ 線種が「より線」の場合は、単芯線ケーブル(付属品)を圧着スリーブ(付属品)で取り付けてから接続してください。(☞28ページ)
- **既にカラーテレビドアホン※1が設置されていて、追加で増設モニターを設置する場合は、18ページ「カラーテレビドアホンが既設の場合」の手順に従って配線してください。**

※1 VL-SV190KP/UX、VL-SV188KP/X、VL-SV187HC

■ **既設の配線例と取り付け手順**

①トランスの電源線(AC100 V または 24 V)を外す
※ トランスの電源線を、増設モニターの速結端子に接続しないでください。
②押しボタンの配線(2芯)を外し、玄関子機に接続する
③チャイムの配線(2芯)を外し、両先端をつなぐ(ショートする)
④押しボタンとチャイムからの配線(2芯)をトランスから外し、増設モニターの速結端子に接続する
⑤増設モニターとモニター親機を接続する
⑥増設モニター、モニター親機の電源(AC100 V)を入れる

乾電池の交換が不要なチャイムなど(B)

①
AC100 V
または
AC24 V
②
④
押しボタン
③
チャイム
(ベル、ブザー)

①電源線(AC100 V または 24 V)を外す
※ 電源線を、増設モニターの速結端子に接続しないでください。
②押しボタンの配線(2芯)を外し、玄関子機に接続する
③チャイムの配線(2芯)を外し、両先端をつなぐ(ショートする)
④押しボタンとチャイムからの配線(2芯)を増設モニターの速結端子に接続する
⑤増設モニターとモニター親機を接続する
⑥増設モニター、モニター親機の電源(AC100 V)を入れる

①チャイムの乾電池を取り外す
②押しボタンの配線(2芯)を外し、
玄関子機に接続する
③チャイムの配線(2 芯)を外し、
増設モニターの速結端子に接続する
④増設モニターとモニター親機を接続する
⑤増設モニター、モニター親機の電源
(AC100 V)を入れる

①既設のドアホン親機の電源線(AC100 V)
を外す
②既設のドアホン親機とドアホンを取り外す
**※既設のドアホン親機を取り外す前に、
増設モニターを接続しないでください。**
③既設のドアホンの配線(2芯)を
玄関子機に接続する
④既設のドアホン親機の配線(2芯)を
増設モニターの速結端子に接続する
⑤増設モニターとモニター親機を接続する
⑥増設モニター、モニター親機の電源
(AC100 V)を入れる

■ 配線完了図

配線系統図

線種と配線距離

配線区間	線　種	総延長距離
カラーモニター親機 ～ 増設モニター ～ 玄関子機	インターホン用平行2線式ケーブル 単芯線(mm)：φ0.65 ～ 0.8	100 m以内

● 住宅用火災警報器を接続するとき

配線区間	線　種	総延長距離
住宅用火災警報器 ～ 増設モニター (～ カラーモニター親機)※	インターホン用平行2線式ケーブル 単芯線(mm)：φ0.65 ～ 0.8	100 m以内

※ VL-SV190KP/UXをご使用の場合で、カラーモニター親機を連動させるとき

下図に従って正しく配線してください。

● 火災警報器、移報接点アダプタの配線について詳しくは、それぞれに付属の説明書をご覧ください。

VL-SV190KP/UX に接続する場合

VL-SV188KP/X に接続する場合

玄関子機

1 2

(無極性)

(無極性)

モニター親機

玄関子機 1 2

拡張端子 3 4

増設スピーカー 8Ω 5 6

VL-SV188KP/Xの増設機器(別売品)
(☞モニター親機に付属の取扱説明書)

(無極性) ドアホンアダプター
または
インターホン へ

(無極性) 呼出音増設用
スピーカー へ

増設モニター
VL-V630K

玄関子機 1 2

モニター親機 3 4

警報連動 5 6

火災警報器 7 8

電源コード
(VL-SV188KPの場合)

VL-V630Kの増設機器(推奨品)
(☞13ページ)

住宅用火災警報器

(無極性)

移報接点アダプタ
(連動型住宅用火災警報器を接続するときに使用)

VL-SV187HC に接続する場合

玄関子機

1 2

(無極性)

(無極性)

モニター親機

玄関子機 1 2

未使用 3 4

増設スピーカー 8Ω 5 6

VL-SV187HCの増設機器(別売品)
(☞モニター親機に付属の取扱説明書)

(無極性) 呼出音増設用
スピーカー へ

増設モニター
VL-V630K

玄関子機 1 2

モニター親機 3 4

警報連動 5 6

火災警報器 7 8

電源コード

VL-V630Kの増設機器(推奨品)
(☞13ページ)

住宅用火災警報器

(無極性)

移報接点アダプタ
(連動型住宅用火災警報器を接続するときに使用)

増設モニターを取り付ける

< 取り付けの概略図 >

● 既設の配線を使用する場合、電源線(AC100 Vなど)の可能性があります。そのときは、電源を取り除いてください。(☞22 ～ 23ページ)

スイッチボックス	形　状	品　番
1個用セーリスボックス(鋼板)	カバー付	DS4911
	カバーなし	DS4811
	耳付カバーなし	DS4812
住宅用1個用スイッチボックス(PVC)	標準型	DM8010K
	標準型フランジ付	DM8110BK

取り付け位置(高さ)について

よくご利用になる方の目の高さにモニター画面の中心がくるよう取り付けてください。

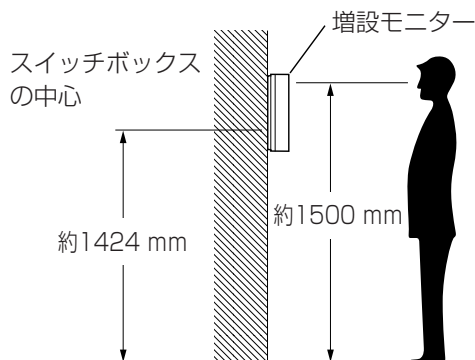
(例)床から約1500 mmの高さに画面の中心がくるように取り付けるとき

増設モニター

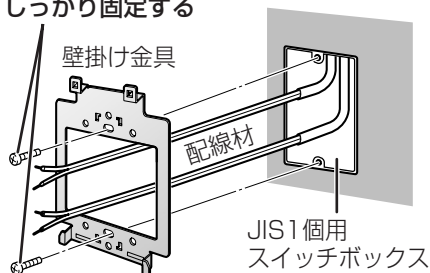
スイッチボックス
の中心

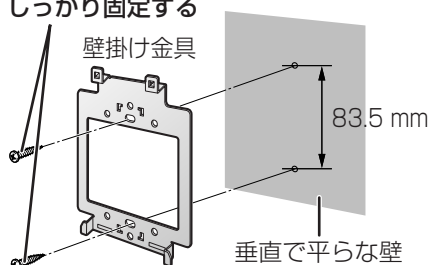
約1500 mm

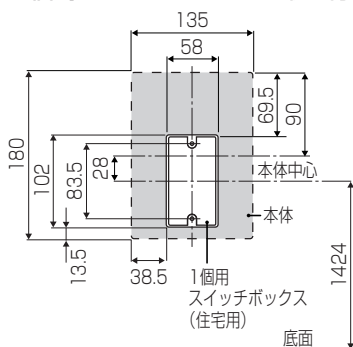
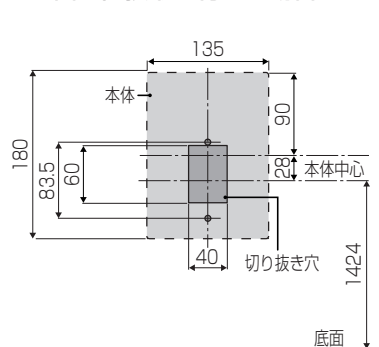
約1424 mm

つづく>>>

1 付属の壁掛け金具を壁面に取り付ける

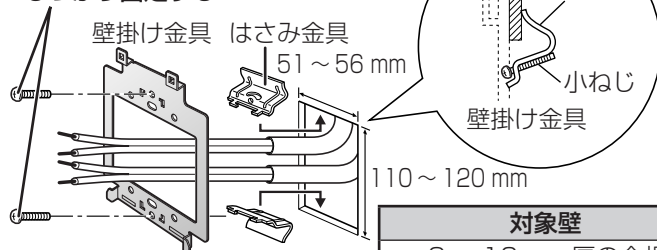
■ 1個用スイッチボックスに取り付けるとき

付属の小ねじ(4 mm×25 mm)でしっかり固定する

■ 壁に直接取り付けるとき

付属の木ねじ(4 mm×16 mm)でしっかり固定する

取り付け寸法図(単位：mm)

■ 1個用スイッチボックスに取り付ける場合

■ 壁面に直接取り付ける場合

■ パネル壁に取り付けるとき

石こうボードなどの壁に下図のように穴をあけ、松下電工(株)製のはさみ金具を利用して取り付けてください。

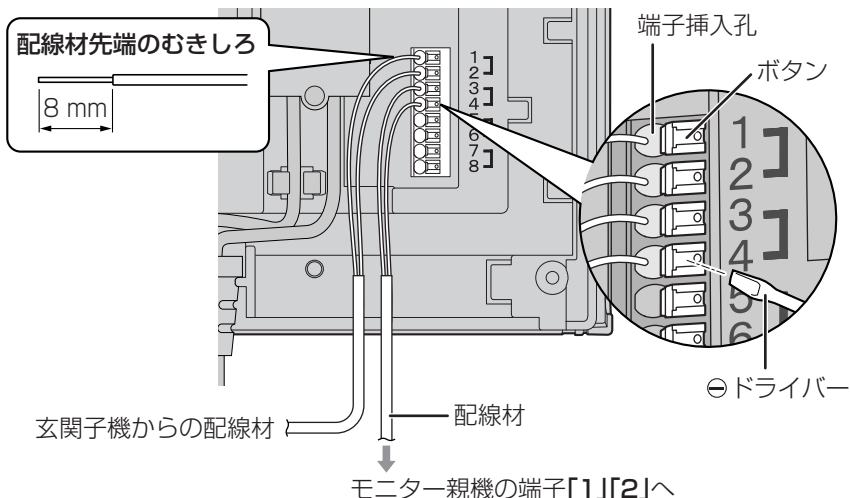
付属の小ねじ(4 mm × 25 mm)でしっかり固定する

(例) WN3993020のとき

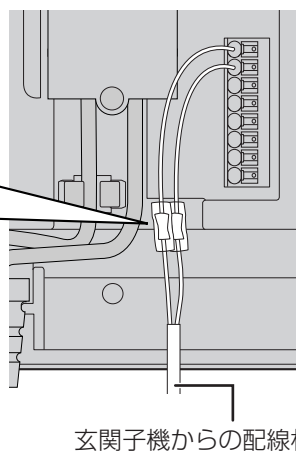
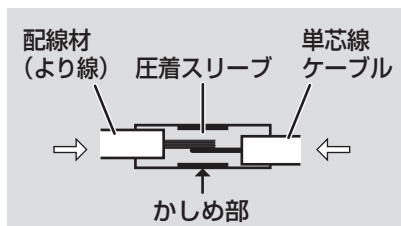
対象壁	はさみ金具品番
3 ～ 10 mm厚の合板	WN3990K
7 ～ 18 mm厚の石こうボード	WN3993020

増設モニターを取り付ける

2 増設モニターに配線材を接続する

- 配線系統図(☞24、25ページ)に従って正しく接続してください。
- 配線材の抜き差しは、各端子の横にあるボタンを⊖ドライバーで押しながら行ってください。

※ 配線材を端子に接続する際は、図の端子挿入孔に配線材を確実に挿入してください。(ボタンにある孔には挿入しないでください。故障の原因になります。)

■ 玄関子機からの配線材がより線のとき

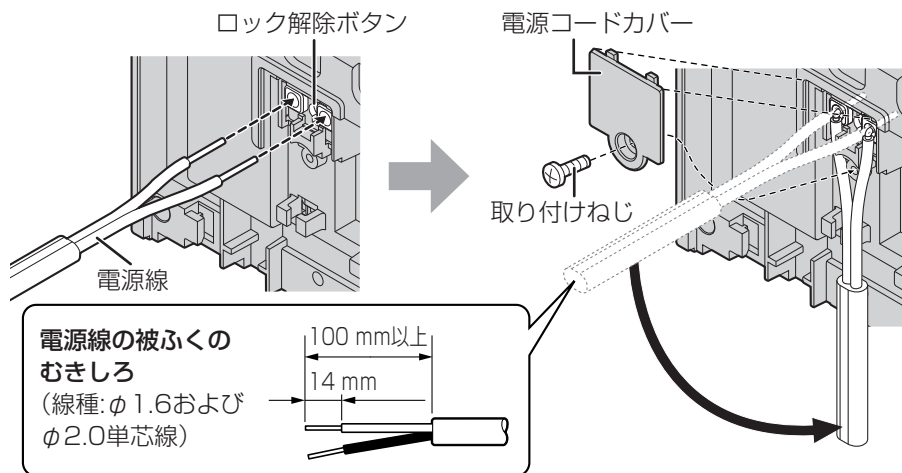
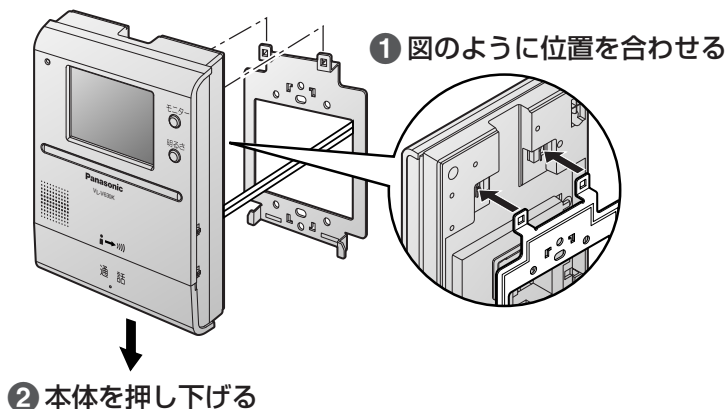
つづく

■ 電源線を直接接続する場合

電気工事士の資格が必要

❶ 電源コードカバーを取り外す

❷ ロック解除ボタンを押しながら、電源コードを取り外す

❸ ロック解除ボタンを押しながら、電源線を奥まで差し込み下方向に曲げる

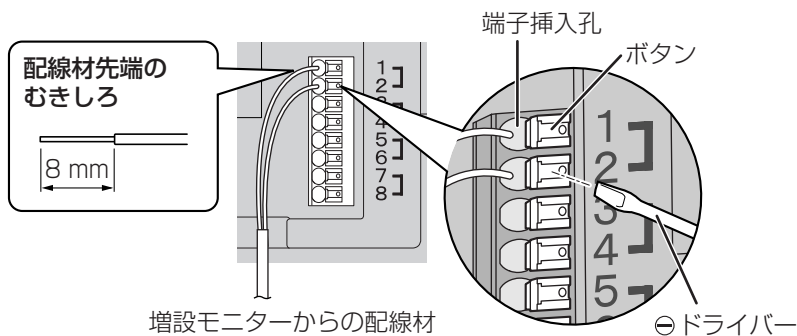
❹ 電源コードカバーを取り付ける

3 増設モニターを壁掛け金具に取り付ける

増設モニターを取り付ける

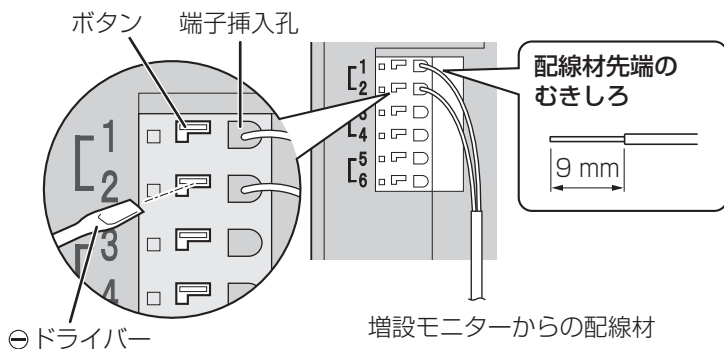
4 モニター親機を取り付ける

❶ 壁掛け金具を取り付ける（☞モニター親機に付属の取扱説明書）

❷ 増設モニターからの配線材を接続する

- 配線系統図（☞24、25ページ）に従って正しく接続してください。
- 配線材の抜き差しは、各端子の横にあるボタンを⊖ドライバーで押しながら行ってください。

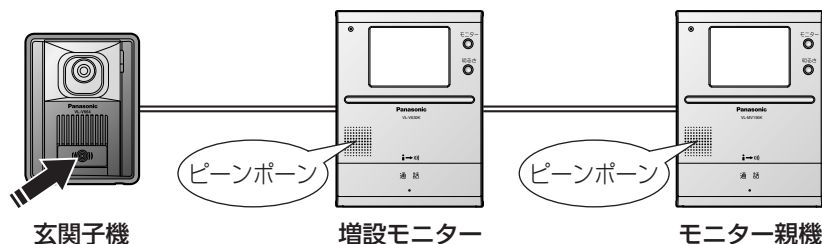
VL-SV190KP/UXのモニター親機背面

※ 配線材を端子に接続する際は、図の端子挿入孔に配線材を確実に挿入してください。

VL-SV188KP/X、VL-SV187HCのモニター親機背面

❸ モニター親機を壁掛け金具に取り付ける（☞モニター親機に付属の取扱説明書）

5 増設モニターとモニター親機の電源プラグをコンセント(AC100 V)に差し込む

● 電源線(AC100 V)に直結の場合は、ブレーカーを「入」にしてください。

6 玄関子機の呼出ボタンを押し、増設モニターとモニター親機で呼出音が鳴り、映像が映ることを確認する

● 以下は、VL-SV190KPへ増設した場合を例に説明しています。

■増設モニターやモニター親機が動作しないとき

正しく配線されていない可能性があります。
次のことを確認してください。

● 玄関子機、増設モニター、モニター親機の端子に、それぞれ配線材が正しく確実に接続されていますか?

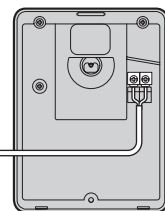
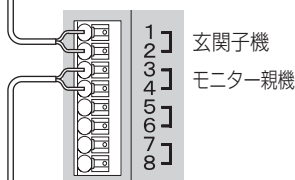
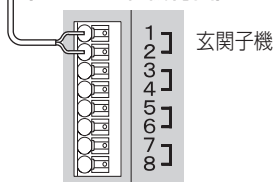
● 玄関子機、増設モニター、モニター親機間の配線の総延長距離が 100 m以上になっていませんか?

● 正しく接続したのに増設モニターやモニター親機が鳴らない場合、壁内での配線がおかしくなっている可能性があります。
下記の手順で、確認してください。

① いったん玄関子機と増設モニターを外してモニター親機の近くに持っていく

② 短い配線材などを使って右図のように直接つなぐ

③ 再度、動作を確認する

➡ 正常に動作すれば、壁内の配線に問題があります。
配線を確認してください。

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などで お困りの場合は…

● 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
● 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この増設モニターの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。
注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

14 ~ 16ページの「故障かなと思ったとき」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● **保証期間中は**
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
● **保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	増設モニター
品　番	VL-V630K
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

● **修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 **は、** 診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 **は、** 修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 **は、** お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お願い

● 停電などの外部要因により発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

つづく

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。
お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/pcc/contact/inquiry/la_index.html

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック
修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル(全国共通番号)

0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック
お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北 海 道 地 区

地域	住所	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎ (011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎ (0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎ (0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241(函館流通卸センター内)	☎ (0138)48-6631

東 北 地 区

地域	住所	電話
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎ (017)775-0326
秋田	秋田市東通り2丁目1-7	☎ (018)831-7833
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎ (019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎ (022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎ (023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎ (024)991-9308

保証とアフターサービス（よくお読みください）

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

● 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

首都圏地区

県	住所	電話
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

県	住所	電話
石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)25-5001
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)255-1380

近畿地区

県	住所	電話
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

県	住所	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

県	住所	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

県	住所	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

県	住所	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0906

■ 本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検　長年ご使用の増設モニターの点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音がする。
- 電源プラグやコードが熱を持っている。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	VL-V630K
販売店名	電話（　　）　－		
お客様ご相談窓口	電話（　　）　－		

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ホームネットワークカンパニー

〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号

Printed in China
PFQX2678ZA　S1006KM0

Panasonic　増設モニター　VL-V630K　取扱説明書　工事説明付き